

Yahoo! JAPAN、自社のビッグデータを活用し世の中の課題解決を目指す

「Yahoo! JAPANビッグデータレポート」を公開 ～ 第一弾のテーマは 『東日本大震災から2年。Yahoo! JAPANのビッグデータが語る 「あの瞬間」』～

「Yahoo! JAPANビッグデータレポート」のアドレス

<http://event.yahoo.co.jp/bigdata/>

Yahoo! JAPANを運営するヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は本日、Yahoo! JAPAN内にある“ビッグデータ”と呼ばれる様々なデータを分析し、その結果を世の中の課題解決に繋げるレポートとして展開する特集サイト「Yahoo! JAPANビッグデータレポート」を公開しました。

インターネットなど情報通信技術が発達し、“ビッグデータ”と称される莫大な量と種類のデータが注目を集めています。現在、それらの巨大なデータを分析・活用することは、ビジネス面での改革に役立ったり、病気の予防や災害の対策等に大きな効果があるのではないかとされています。Yahoo! JAPANでも、日本最大級のポータルサイトを運営するインターネットのリーディングカンパニーとして、日々扱っているさまざまなジャンルの莫大なデータと、長年の経験により培ってきたデータ分析技術を活かし、主に自社におけるビジネスの改革・改善や、ユーザーに有益な情報の提供に努めています。このたび、自社が持つ膨大なデータから垣間見える事実やその予測を紹介していくべく、まずは特集サイト「Yahoo! JAPANビッグデータレポート」を構築しました。Yahoo! JAPANでは、これまでも「Yahoo!検索 スタッフブログ」において「衆議院議員選挙」や「インフルエンザ」をテーマに、“ビッグデータ”を活用したレポートを提供してまいりましたが、今後は改めて「Yahoo! JAPANビッグデータレポート」にていろいろなレポートを展開していきます。また、各テーマに基づいた「Yahoo!検索（リアルタイム）」のデータや、「Yahoo!ニュース」の関連記事なども同ページで合わせて掲載します。なお、Yahoo! JAPANでは、個人を特定できないよう匿名化したデータのみを活用しており、プライバシーには十分に配慮しています。「Yahoo! JAPANビッグデータレポート」でご紹介するレポートの第一弾は、東日本大震災がテーマです。『東日本大震災から2年。Yahoo! JAPANのビッグデータが語る「あの瞬間」』と題し、当時のアクセス状況や東日本大震災に関連する検索データなどから、大きな被害をもたらした東日本大震災について改めて振り返りました。Yahoo! JAPANでは、「Yahoo! JAPANビッグデータレポート」を通じ、世の中で話題になっている事象を“ビッグデータ”を介して読み解く一助に、また、“ビッグデータ”から得られる新たな情報が、日常生活の小さなことから大きなテーマまで、さまざまな課題解決に繋がることを目指しています。■「Yahoo! JAPANビッグデータレポート」のアドレス：

<http://event.yahoo.co.jp/bigdata/> ■「Yahoo! JAPANビッグデータレポート」について

「Yahoo! JAPANビッグデータレポート」は、日本最大級のポータルサイトYahoo! JAPANに匿名化され、蓄積された、検索・広告・ショッピング・地域情報・ソーシャル上のトレンド情報

などあらゆるカテゴリの膨大なデータを分析・活用し、世の中の課題解決を行っていくことを目的に展開していくもので、定期的に情報を更新してまいります。

【広報からのお知らせについて】

Yahoo! JAPANの各サービスの公開や更新情報は、ブログ、Twitter、Facebookでもお知らせしています。

[Yahoo! JAPAN広報ブログ] http://blogs.yahoo.co.jp/yj_pr_blog

[Twitter] [Yahoo_JAPAN_PR](#)

[Facebook] <https://www.facebook.com/yahoojapan>